ABOUT

虹の会について

すべての人々が地域社会で共に協力しあう社会へ

私たちは、社会基盤となる地域福祉を向上させ、様々な障がいをもつ方々も地域で生き生きした人生を送ることができる地域共生型社会を創ることを目指しています。

私たちの活動

私たちは地域成年後見推進事業や、「将来を支えるユース世代」、「今を支える壮年・中年世代」を「様々な障がい特性を理解できる」サポーターへと育成する活動などの4事業を行っています。

成年後見サービスに関する事業

障がい者サポーター育成事業

地域福祉団体との連携に関する事業

人権擁護の広報に関する事業

皆様方の温かなご支援をお願い申し上げます。

NPO法人 障がい者福祉の虹の会への入会ご希望の方

次のQRコードからお申し込みください。＜年会費＞

- 正会員（個人） 3,000円
- 正会員（団体） 1口 3,000円
- 賛助会員（個人） 1口 2,000円
- 賛助会員（団体） 1口 2,000円

寄附で応援

寄付の申込みをされる方は、
次のQRコードから寄付申込書を
ダウンロードできます。

里山歩きのサポーターに参加

サポーターご希望の方は、QRコードからタイトルに【サポーター希望】と記入し、「お名前・ご住所・お電話番号・参加人数」をご連絡ください。

NPO法人 障がい者福祉の虹の会

NPO法人　障がい者福祉の虹の会
本部：神奈川県座間市入谷東2-8-3-912
支部：神奈川県大和市深見3212-7
https://www.nijinokai-sasaeai.com/

2023.09

NPO法人 障がい者福祉の虹の会

NPO法人 障がい者福祉の虹の会

地域、障がいの当事者・家族との
架け橋となり、
知的・発達障がいを持つ方々が
生き生きと安心な人生を送れるような
地域福祉の未来を実現します。

https://www.nijinokai-sasaeai.com/

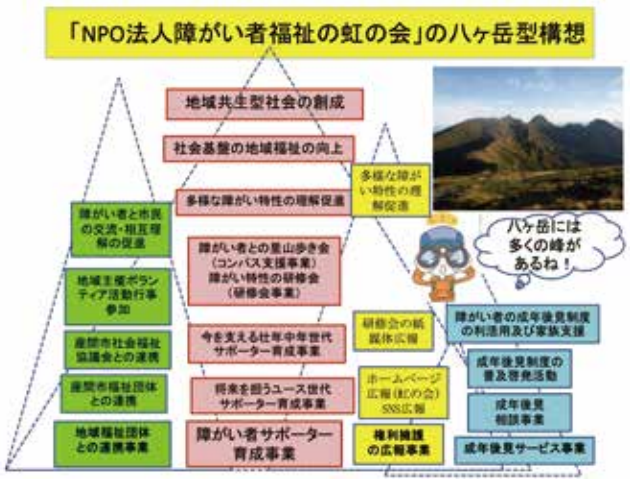
MESSAGE

代表の思い

障がい者の権利擁護の為の成年後見制度や自然災害時の障がい者支援体制の充実へ

社会福祉施設での障がい者の権利擁護の為の成年後見制度の利活用は社会的な課題です。成年後見事業と並行して、社会基盤となる地域福祉の向上が重要です。自然災害時の障がい者支援体制が整ってきたとは言い難いです。

「NPO法人障がい者福祉の虹の会」は障がい者の社会福祉事業に関するNPO法人として、2022年4月8日に設立されました。
事業を八ヶ岳の峰に図示化し、一番大きな峰の「障がい者サポーター育成事業」は、優先的に取組む事業です。



NPO法人障がい者福祉の虹の会　代表理事

大場　正昭

建築系環境学者。工学者。東京工芸大学名誉教授、大学院風工学研究センター長の歴任。障がい者の成年後見の支援に積極的に関わる。

WHAT WE DO

私たちの取り組み

成年後見について

我が国では、2000年4月1日に成年後見制度が設けられました。成年後見制度は、人の意思判断能力が低い状態にある場合に、本人の判断を他の者が補うことによって、本人を法律的に支援するための制度です。障がいのある方の後見相談、及び後見受任を受け付けています。

里山歩き

障がいのある方との「里山歩き研修会」・「里山歩き」にサポーターで参加しよう

障がいのある方との里山歩きに参加されるユース世代・壮年中年世代のサポーターを募集しています。障がいにある方と歩きながら交流することにより、障がい特性を理解することが出来ます。

里山歩き日程：第三日曜日10:00（8月と1月はお休み）
集合場所：神奈川県座間市立青少年センター３階 会議室
（座間市立立野台小学校隣り）
〒252-0021　神奈川県座間市立野台 1丁目1-4
電話：046 - 255 - 1111

サポーターご希望の方は、QRコードからタイトルに【サポーター希望】としていただき、本文に「お名前・ご住所・お電話番号・参加人数」をご入力ください。
お電話（090-2484-5426：担当 大場正昭）でもお申し込み可能です。

地域福祉団体との連携

座間市の団体情報誌「ざまガイド」やインターネット情報サイト「座間市民活動サポートセンター　ざまっと」にも情報が掲載されています。
座間市社会福祉協議会の「団体交流会」や「ふれあいフェスティバル」にも参加し、地域福祉団体との交流をしています。

「虹の会」会報

毎月活動内容や講演会についてなどの記事を掲載しています。ホームページでは、最新記事やバックナンバーもご覧いただけます。

イベント・講演会の開催

自閉症・知的障がいのある方と関わり方などについての講習会・研修会・後見相談会を実施しています。